

こちらら安全防災担当室
非常時持出品

いざというときのために、避難するときに持つていく【非常時持出品】と、震災直後から数日間自給するための【非常時備蓄品】を日ごろから準備しておくことが大切です。

地震災害では、家屋が倒壊して、非常時持出品を取り出せない場合もあります。すぐに取り出しやすく、災害の影響を受けにくい場所に保管するようにしましょう。

服装は、ヘルメット、長そで、長ズボン、厚手の手袋着用が安全です。非常時持出品のそばに準備しておきましょう。



【非常時持出品チェックシート】

収納するにはリュックが便利です。動きを妨げない重さの目安は、大人の男性で15キロ、女性で10キロ程度になります。

- ☐現金 (公衆電話用に10円硬貨があると便利)
 - ☐身分証明書・献血手帳 (血液型がわかるものを携帯する)
 - ☐健康保険被保険者証番号のわかるもの (コピーなど)
 - ☐預金通帳 ☐印鑑 ☐ナイフ ☐缶切り
 - ☐下着 ☐携帯用カイロ ☐めがね、入れ歯
 - ☐靴下 ☐上着・防寒ジャケット ☐携帯トイレ
 - ☐飲料水 (1人1日3ℓ目安) ☐雨具 (合羽など)
 - ☐ハンカチ、タオル、ティッシュペーパーなど
 - ☐携帯ラジオ (小型で軽く、FMとAMの両方聴けるもの)
 - ☐懐中電灯 (できれば一人にひとつ。予備の電池と電球も。)
 - ☐救急薬品 (ばんそうこう、ガーゼ、包帯、消毒薬、解熱剤、胃腸薬、便秘薬、風邪薬、鎮痛剤、とげ抜きなど ※持病のある人は、常備薬と処方箋の控えも忘れずに！)
 - ☐非常食 (アメ、チョコレート、栄養補助食品、乾パンや缶詰など火を通さなくても食べられるもの)
 - ☐乳幼児の場合…ミルク、ほ乳ビン、おむつなど
 - ☐要介護者の場合…着替え、おむつ、介護保険被保険者証など
 - ☐障害者の場合…障害者手帳、医療証など
- ※非常時備蓄品については来月号にてお知らせします

【問い合わせ】総務課安全防災担当室 防災防犯係 ☎(84)5540

International Exchange

国際交流

Let's Speak!

交流会場はまつだの会場

まつだ観光まつりの日(8月22日)に、外国人観光客と会話を楽しみませんか? 午後4時頃から観光まつり会場に交流会場を設けます。英語に自信のない方も、見ながら話せるコミュニケーションカードを用意します。簡単に会話できます。

外国人観光客の案内ボランティア

パレードや、会場等を外国人観光客と一緒に案内くださる方(日常的な英会話が可能の方)

8月22日(土)午後3~8時 ※時間は相談してください

浴衣着付けボランティア

外国人観光客への浴衣の

ボランティア大募集

この国際交流イベントを応援して下さるボランティアを募集します。

事前申込は、問い合わせ先までご連絡ください。*当日の飛び入り参加も可能です

不要になった浴衣、甚平をお譲りください

外国人観光客の方々に日本文化をより味わっていただけるよう、浴衣や甚平を着ていただければと考えております。そこで、昨年もお願ひしておりましたが、ご家庭にある浴衣や甚平を『無償提供しても構わない』という方がいらつしやいましたら、8月14日(金)までに問い合わせ先へご連絡



昨年国際交流の様子

絡ください。ご連絡をいただければ取りに伺います。*ご提供いただいた浴衣や甚平はお返ししませんのでご了承ください

【応募・問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

ふるさと納税

昨年度は6件、63万2千円

「ふるさと」を未来につなぎ、「住みよい」「住みたい」まちづくりをしたい。そんな想いをかたちにし、将来の世代に誇ることのできる「ふるさとづくり」を進めるため、「ふるさと納税制度」があります。

先月号でもお知らせしましたが、インターネット上からもご寄附いただけるようになり、「ふるさと納税」を行っていただいた方に、感謝の気持ちを込めて地域の特産品などをお届けしています。

ふるさと納税の返礼品について

町では、一万円以上のふるさと納税をされた方に、返礼品をお届けします。

返礼品の例

足柄牛・日本酒・サクラマスの燻製・地ビール・ローズ商品の詰め合わせ・みかんの木オーナー・足柄平野ヘリコプター遊覧など

※返礼品は、ふるさと納税していただいた額に応じて、お選びいただけます

ふるさと納税の用途

ふるさと納税の用途は次の中から選ぶことができます。

- 1、自然豊かな美しい環境を育むまちづくり
- 2、安全で心地よい環境を育むまちづくり
- 3、元気で心かよう安らぎを育むまちづくり
- 4、未来をひらく人と文化を育むまちづくり
- 5、創造性豊かな活力を育むまちづくり
- 6、みんなが誇れるまちを育むまちづくり
- 7、まちが認める事業

【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

風

くかぜく

松田町長 本山博幸

『キャリア教育』

暑中お見舞い申し上げます。

7月9日に、インターネット上で配信される『ニコニコ首長会議』に出席しました。テーマは『キャリア教育と地方創生』で各自自治体の考え方や取り組みなどが披露されました。首長の方々は、自治体が抱える問題に対し、積極的にキャリア教育を進めて行く事で人材が育ち、地方創生の原動力になる」という考え方をもちました。熱意を感じるお考えに、我が町もしっかりと教育環境の整備を行い、地方創生・定住少子化対策を実行して参りたいと決意を新たにしました次第です。

さて『キャリア教育』とは何でしょうか? 公文的には、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てる事を通して、キャリア発達を促す教育」とあり、『キャリア』とは、人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ね」とあります。我が町においても学校教育だけでなく、地域の皆様の協力による様々な体験実習の機会があります。私は、このような体験を通じて得た事が、人の成長・自立”をしていく上で非常に大切であると感じています。緑と清流が美しい松田町を『キャリア教育』の実践の場として全国へ発信し、『まつだ創生』を図るオンリーワンの政策を進めて参りたいと考えていますのでご理解ご協力願います。